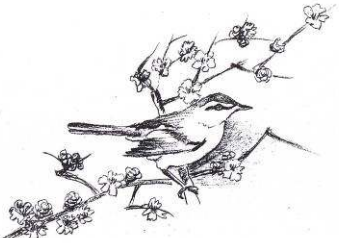


♪梅は～咲いたか　桜はまだかいな～♪
思いっきり　古っ！

あの手この手で考えて、あの手この手で問題解決！

あの手この手

大和市民活動センター[拠点やまと]　第 25 号 2009 年 2 月 15 日発行

やまとの風景たち　4 回シリーズ　第 3 回目　福田/住宅地の中のミニ牧場　　絵と文＝柴田　豊（大和市役所職員）

住宅の並ぶ丘を登り切った辺りで突然視界が開け、決して大きくはない草地にヤギとポニーが放されています。草地の向こうには天気さえ良ければ富士山を望むことができます。実はこのヤギ達、「大和市民まつり」や「やまと産業フェア」などの大きなイベント会場で子ども達の人気を集める「ミニ牧場」のコーナーの主役でもあります。

普段はこの草地でのんびりと過ごし、学校帰りの子ども達の遊び相手も務めるヤギ達です。ポニーの毛を三つ編みしたりして遊ぶ女の子達もいるそうですが、市内では他に見ることのできない、そんなのどかな風景です。

★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆

今年度最後！

第⑲回　連続共育マネージメントセミナー　は
「やさしい日本語」を知っていますか？
～みんなに伝えるための”やさしいことば”を考える～

日　時：3 月 28 日（土）10:00～12:00
会　場：大和市民活動センター　会議室
ゲスト：樋口由美子さん（逗子災害ボランティアネットワーク
ボランティアコーディネーター）

「やさしい日本語」を使い、人と人が「共に生き」「支えあう」ヒントと、誰にでも分かりやすい情報を正しく伝えるコツを学びます。

＜同封されているご案内等＞

・第⑲回共育マネージメントセミナー「やさしい日本語」を知っていますか？

検証中であった大和市の協働事業が動き始めました

再開！　大和市の協働事業

［拠点やまと］は
「市民活動センター管理運営事業」に提案しました。
どうぞ、よろしく。

1 月 18 日（日）の意見交換会で担当課の市民活動課とともに調整結果報告をし、
会場に集まった市民とポストイットにより意見を交換しました。

［拠点やまと］会長　関根孝子

平成 21 年度から協働事業として実施するため下記の日程ですすめられています。

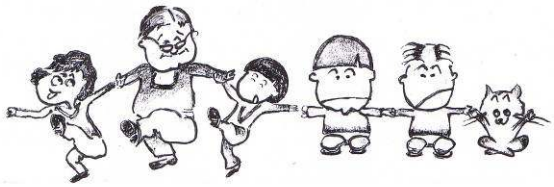
- ・提案募集　平成 20 年 10 月 15 日（水）から 11 月 14 日（金）
- ・市から協働推進会議へ諮問
- ・提案発表会　12 月 14 日（日）
- ・調整期間（提案者と行政担当課が想いを共有）
- ・意見交換会　1月 18 日（日）
- ・協働推進会議から市へ答申　2 月 4 日(水)
- ・市長から検討結果報告　2 月 25 日(水)

＜提案発表会＞

日　時：平成 20 年 12 月 14 日(日)13：00～16：00
会　場：市役所会議室棟
目　的：提案者の想いを理解し、多くの人と共有すること。さらに、いろいろな人が持っている経験や知恵を持ち寄り協働事業提案を育てる大切な場です。
提案発表会：各提案者が熱い想いを語った後、提案者のテーブルにて協働事業の実現に向けて、会場の市民も加わり話し合いました。

＜意見交換会＞

日　時：平成 21 年 1 月 18 日(日)13：00～16：00
会　場：市役所会議室棟
目　的：提案者と担当課で話し合われた調整結果の報告を受けて、協働事業としての実現性と可能性について多くの人と意見交換を行い、情報を共有する。
意見交換会：会場に集まった市民は提案者と担当課、それぞれの報告を聴き、ポストイットに意見を書き込みます。報告終了後、提案事業ごとの『意見交換ボード』に貼りました。提案者・担当課の意見や会場からの意見をふまえ、協働推進会議は協働事業提案としてふさわしいか答申していきます。



＜提案事業＞

●市民型提案協働事業提案

1.「CAP（子どもへの暴力防止）プログラム事業」
NPO 法人　やまと CAP ひまわり
2.「親子大和の野菜もぎとり＆クッキング」
食のアトリエ
3.「大和市災害情報研究会」
吉澤　紘
4.「大和市公共基準点成果の活用推進事業」
木村　幸吉

●行政提案型協働事業提案

5.「市民活動センターの管理運営事業」
拠点やまと

●行政提案応募型協働事業提案

6.「福祉の手　全員集合」
NPO 法人　ワーカーズ・コレクティブ想
パパボラやまと
社会福祉法人　敬愛会

堅い場だと思って行ったんですけど、和やかな場で勉強になりました。センター頑張れ！
＊サポーターの神田でした

［拠点やまと］への応援メッセージを紹介
（ポストイットより）

＜提案発表会＞

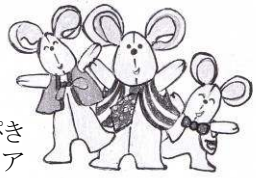
- ・少ない経費の中で知恵を出し、創意工夫の中から大きな成果を出されていると思います。
- ・［拠点やまと］の皆さんのコーディネートのもとで、運営に関わっていただける方が現れるといいですね。

＜意見交換会＞

- ・拠点やまとが大きくなれば、市民活動が活発になるはずです。頑張ってください。
- ・協働することで市民に広がると思うので、これからも沢山話しあって下さい。
- ・活動センターの存在は市民活動の支えになります。なかなか事業に参加することはできませんが、もっと活用させていただきたいと思います。これからもよろしくお願いします。

大和市 民活動センター【ある日ある時】

1月 31日（土）雨のち曇り
柏木学園高校のMさんとSくんが手袋人形の制作に来館。お人形が出来たら人形劇「いっぴきチュー」を春休みにお披露目します。ボランティアを連れてきてくれることになってます。
期待してます。よろしく！



こんなネズミが 10 ぴき登場します

たて糸(＝歴史)と横糸(＝今)を織り成して見えてくる大和市

知れば知るほどおもしろい大和市 PART3
第⑰回連続共育マネージメントセミナーは1/24(土)に開催しました。
今回のセミナーは「たて糸編」。
中央林間の歴史を加留多(カルタ)でたどる巻。　　＜報告・小杉＞

今回お迎えしたゲストは市川メガネ(中央林間)の店主・市川秀雄さん。市川さんは当地にメガネ専門店を開いて今年で 37 年目。開店当時、地元消防団の団長と知り合った翌日に入団。消火訓練のあとなど消防小屋での巷(ちまた)のことを聞き、防火見回りでは街の姿を見ることになった。また、メガネ店には地域の年配のお客さまが来ては、よく昔の話をしていく。もともとお年寄りと話しをするのは好きだったこともあり、こうした下地もあり、地域の歴史への関心をはっきりと目覚めさせてくれたのは子どもの頃から市川さんの地元(町田市野津田)出身の「ショウコウ(昌孝)さんはえらかった」と聞いていた石阪昌孝伝を読んだことからだという(石阪昌孝(1841～1907)＝神奈川縣議会議長、衆議院議員、群馬縣知事を務める)。

さて、「中央林間博覧強記 加留多」。絵札の絵も文字札の文字も市川さん自身の筆でかいたそれぞれ 47 枚。今回のセミナーで、市川さんはカルタのいろはの「い」から「す」までを一枚ずつ丁寧に解説。当日聞き手の我々10 名は「中央林間の人と町」の姿が縦糸となって頭に描くことができた。

「中央林間 博覧強記 加留多」
中央林間の揺籃期から現在迄を
四十七札に託して大和商工會議所
中央林間地域會員交流會とあります。入手ご希望の方は
中央林間・市川メガネ店
(Tel:046-274-4699)まで。

この「あの手 この手」の 2008 年 8 月号(19 号)から 11 月号(22 号)の表紙の絵を飾ってくれた田中清隆さんもカルタの「く」に登場している。「く」＝草分けは洋画家田中清隆氏。

第⑱回連続共育セミナーは
2 月 21 日(土)10:00～12:00
大和市民活動センター　会議室にて

柏木学園高等学校教諭　濱谷美代子さんをゲストにお招きし
「今どきの高校生事情」をお話していただきます。

集団就職の見送りは涙がでちゃう

スタッフの桜井が「団塊アワー」に出演しました

大河ドラマ「篤姫」で有名になった
指宿から見た桜島

[FMやまと]毎週土曜日、午前 7 時から放送の「団塊アワー」に拠点やまとの櫻井が出演しました。郷里「鹿児島　指宿」で、弟・妹のために進学をあきらめて集団就職していく友を涙ながらに見送った話は感動的でした。ボランティアセンターに勤務していたときに知り合ったボランティアさんとは現在も交流があり、市民活動センターの事業の応援をお願いしていることなど、2 週にわたり放送されました。市民活動センターでは聴くことの出来ない話でした。みなさまも来館の際に昔話を聞いてみてください。どんな話に花が咲くか。

“FMやまと「団塊アワー」担当の千葉真理さんからのメッセージ

“アラ団塊”を応援するFMやまとの番組「団塊アワー」。目玉はインタビューコーナー。今年の第一弾ゲストとして、櫻井貞代さんにご出演いただきました。
豊かな自然と人と人との温かいつながりの中で過ごされた故郷鹿児島での子ども時代のお話は、まるで情景が目に浮かぶような語り口で、胸が熱くなりました。また、現在のお仕事をする中で出会った人たちが、櫻井さんの人生をより豊かにしていること。人生には大事なものがいろいろあるけれど、出会いほど可能性を秘めたものはないんだな…と改めて思いました。アリスの大ファンなんですね！ステキな曲のリクエストもありがとうございました。

団塊アワー：毎週土曜日午前7時～8時
再放送は日曜日の午前7時～

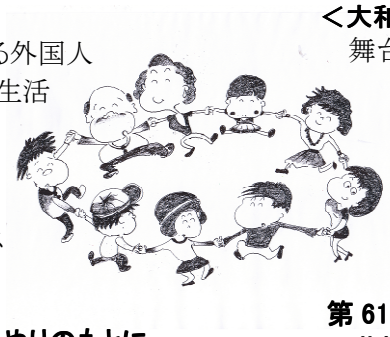
大和市民活動センター【ある日ある時】
1 月 26 日(月)　晴れ
会議室を利用していた方が体調を崩され、救急車の出動をお願いしました。病院に搬送され手当てを受けると、お元気になられたと聞きスタッフ一同安堵しました。スタッフに救命救急の知識が必要であると改めて実感しました。なお、当センターにはAED(自動体外式除細動器)が設置されていませんが、隣の商工会議所(走って 10 秒)には設置されていますのでご安心を。

＊AED(自動体外式除細動器)とは、心臓がけいれんし、血液を流すポンプ機能を失った状態(心室細動)になった心臓に対して、電気ショックを与え、正常なリズムに戻すための医療機器です。

★★★★★ FMやまと 『 やまとっこ☆みつけた 』 毎 週(火) 聴いてネ ★★★★★
77.7 MH 9:05 ⇒ 9:25a.m.

第 58 回 1/20(火) ～国際交流のカタチはいろいろ～
＜やまと国際フレンド委員会(IFC)＞

メンバーは現在 21 名大和市に住んでいる外国人が、地域の人と共に大和市民として楽しく生活できるよう草の根交流・支援を目指して活動しています。
国際化協会と共催で日本語スピーチ大会、リーフレットの発行、国際交流フェスティバルへの参加などしています。



第 59 回 1/27(火) ～明るく、楽しく、思いやりのもとに～
＜柳橋一丁目柳和会＞

活動の拠点となる自治会舘、老人クラブ連絡所がないので、会員どうしの意思の疎通を図るため、また正確な情報を伝えるために、毎月「柳橋一丁目柳和会だより」を発行しています。新しい仲間を 1 人でも多く増やすことを目的にしています。

＊それぞれの団体へのお問い合わせは大和市民活動センターまで。

ラジオを聴いたら感想を FAX、メールで[FMやまと]へ
FAX :046-265-2777
E-mail :morning@fmyamato.co.jp

第 60 回 2/3(火)～感じることを大事に～
＜大和おやこ劇場＞

舞台鑑賞・親子まつり・キャンプなどを通して、いろいろな人との出会いを大切にしています。良い自然環境の中で数々の体験をして感じたことを友達に伝えて、たくさんの仲間と触れ合い、絆を深めてほしい。親も子も安心して生活できる地域や学校にしたい。

第 61 回 2/3(火)～住み良く、明るい地域作り～
＜草柳自治会(1丁目、2丁目)＞

引地川でのニジマスつかみ取り大会・夏祭り・餅つき大会その他盛りだくさんのイベントを行事推進部を中心に実施しています。犬の糞公害をなくしたいと、「糞一掃運動」で、標語募集したところ、独居の 85 歳のおばあちゃんが応募してくれました。

＜これからの出演団体＞
第 62 回 2/17(火)かたつむりの会
第 63 回 2/24(火)パクスやまと
第 64 回 3/3(火) あざみ句会
第 65 回 3/10(火)コミュニティオプティマム福祉地域協議会大和

藤原光輝くん

第 55 回 ＜引地川水とみどりの会[こどもエコクラブ]＞ 出演の反響
引地台小学校の給食の時間に、番組が校内放送されました。学校での反応を聞いてみました。

藤原光輝くん(6 年)談
・先生には「へぇ～、こんな活動やってるの」と褒められた。
・「先生！宿題減らしてください」と言ったのを聞いて、みんな大爆笑だった。

担任の先生談
・クラスのともだちは楽しそうに聞いていました。
・活動内容は子どもたちに伝わったと思いますよ。

♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ もうすぐバレンタインデー 私のバレンタイデーの思い出教えちゃいます ♪ ♪ ♪ ♪ ♪ ♪

憧れの先輩に手編みのマフラーとチョコレートをプレゼント。ウン十年前はときめいてた(^^)♪ 今は？…(豆塚登美子)

最近は「友チョコ」が流行っていましたが、今年はとうとう「逆チョコ」になりましたね。「自分チョコ」もいいものです♪(中山みゆき)

50 年前から流行ったバレンタインデー、宗教性ない商業性の中、義理チョコが盛ん、ドキドキ感もあったが、お返しに苦労。(浅見正明)

デパートの商魂、バレンタインデー。
昼のチョコは、人気のバロメータ。
夜のチョコは、誘惑のチョコ。
今は、ファミリーのチョコ。(松村 襄)

先ずチョコレート…娘が小さい頃、台所で何やら溶かして作っていました♪
もう就職の年齢です。あっ、私はもらった覚えが無い！(望月則男)

熱血編集後記

あの頃私は若かった
いえいえ、今も若いわよ…

小学生の長男にチョコをくれたかわいかったお嬢ちゃんは、今、“2児のママ”月日の流れを感じます。(櫻井貞代)

その日が近づくと突如現われ、大量仕入れのチョコをだーっと男性社員の机に置き、急ぎ消え去る「保険のおばさん」。40 年前の風景。
(小杉皓男)

その昔、スヌーピーのシールほしさにアソートチョコを送りました。個装のシールは全部私のもの。チョコはどっちが食べた～？全く、覚えていません。(関根孝子)

息子が小5の頃、子どもがチョコのお返しをするというのがイヤで、チーズケーキを作って”ホワイトデーパーティー”をしたのは、私だけの懐かしい思い出かしら？(石川美恵子)

＊今月の用紙は、梅は咲いたか、桜はまだかいな～。鶯もまだかいな～、で鶯色を用意しました。

「あの手 この手」第 25 号 発行日・2009 年 2 月 15 日 発行・ 大和市民活動センター 拠点やまと

大和市民活動センター ＜開館・月～土 9:00～18:00＞
〒242－0021 大和市中央1－5－1
TEL:046－260－2586 FAX:046－205－5788
e-mail: yamato@ar.wakwak.com
URL: http://park23.wakwak.com/~youkoso/